



2023.9.24



出典（朝日中高生新聞）

ジャニーズ出演広告見直し相次ぐ

【知識】

人権

一人ひとりが生まれた時から持っている「自分らしく生きる」権利のこと。日本では、日本国憲法によって基本的人権の平等権、自由権、社会権、請求権、参政権が保証されている。

サプライチェーン

製品の原材料・部品の調達から、製造、在庫管理、配送、販売、消費までの全体の一連の流れのこと。生産物が消費されるまでに、メーカーや卸売り店、小売店、運送会社など関係する複数の企業が大きな鎖のように連なっており、供給連鎖ともいわれる。

【読解】

問 1. 故ジャニー喜多川氏の性加害問題を受けて、広告会社はどのような対応をとっていますか？

日本航空は、ジャニーズ所属タレントの当面の起用を見送る方針を明らかにした。また、大手ビールのアサヒグループ HD やキリン HD、日産自動車は CM を取りやめることを公表するなど、広告を見直す企業が相次いでいる。一方で、P&G ジャパンは CM の起用を続けながら、再発防止に向けた具体的な行動計画を提出するようジャニーズ事務所に求めている。

問 2. 人権デューデリジェンス (DD) とは、何でしょうか？

自社や取引先で人権侵害が起きていないか調べ、サプライチェーン全体で人権侵害を防ぐこと。国連は 2011 年「ビジネスと人権に関する指導原則」を採択し、企業の人権尊重の責任を規定した。

問 3. 今回の問題に対し、ジャニーズ事務所はどのような対応をとっていますか？

被害補償の受付窓口を開設し、今後の対応について公式サイトで公表した。社名変更の議論もしており、事務所の新体制発表などを予定している。

【思考】

(考え方)

ジャニーズ事務所は、具体的にどのような対応を行ったのでしょうか。調べてみましょう。

そして、ジャニーズ事務所、所属タレント、広告主と 3 つの立場から、ジャニーズ事務所の対応を考えてみましょう。